

2018.7 興元寺法話

貧乏神と福の神がいると思っているのは人間の愚かさ。神々に優劣や格差は存在しません。

なもあみだぶつは完全平等絶対真理の領域を説きます。

徳を積むとは、悪から善になる力と思いますが、親鸞聖人は、徳は真実を知る力と概念を変えました。

絶対真理はなもあみだぶつとなって人を目覚めさせます。

仏陀の救済を契約主義と思うと、他力本願がアンフェアに思えますが、阿弥陀仏の救済は契約主義でなく、絶対完全無条件の救済、それがなもあみだぶつです。

合掌

写真は八瀬駅前の高野川

